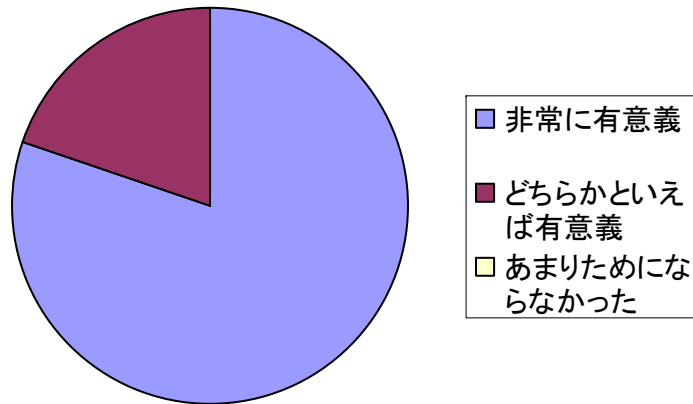


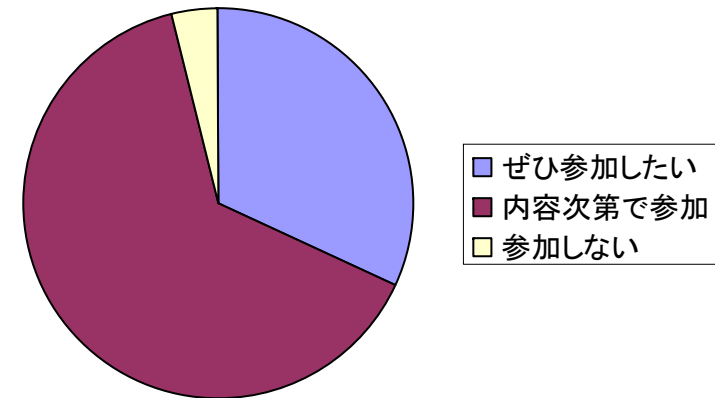
研究会発足記念シンポジウム アンケート結果

シンポジウムはためになりましたか？

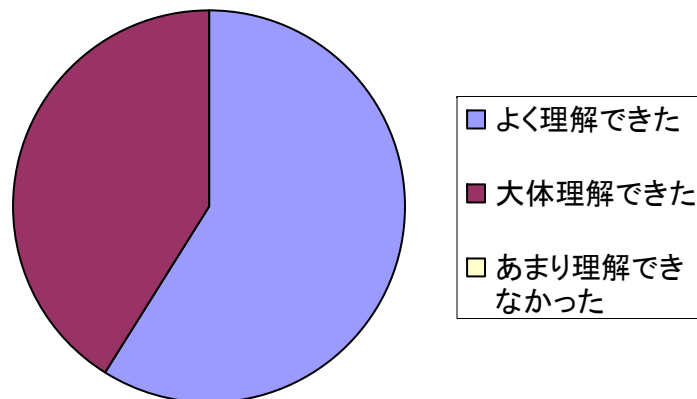
アンケート回答者:51名



研究会に参加されますか？



研究会の趣旨、目的は理解されましたか？



参加者コメント

- ものづくりを謳うなら、現場での活用/成果/問題を話し合う場になるといい
- 応力特異点の取り扱い方の標準化
- 他業界の取り組み。ベンダーの現状と課題等の話題提供
- 難しいCAE(計算)の話ではなく、実際の設計現場にどうやってCAEを活用していくかという話
- 少し(講演の)ボリュームが多く、もったいない感じがした
- CAEの活用法についてイメージしやすい発表だった
- 落下衝撃に関してノウハウも含めた発表会を希望
- 重工系などの話があげばいい
- 先端企業の計算工学に興味はあるが、そのような環境にない会社が計算工学を上手に進められる方法等の話題
- 中小会社が行う計算工学のサクセスストーリー
- ダイカストの疲労、鋳造の実用的な話
- 計算工学を広める上でも、一般技術者にも理解しやすい解析ツールができるとうい
- 産業界等での貴重な知見を得ることができた
- 産業分野ごとの研究発表を今後も企画して欲しい
- 非線形解析の誤差評価
- 新しく開発された解析手法の適用範囲の評価方法(FEM要素のパッチテストに類するベンチマークテストのようなもの)
- Open Foam等のフリーソフトの作りこみ事例
- 場所をもっと広い場所にして欲しい